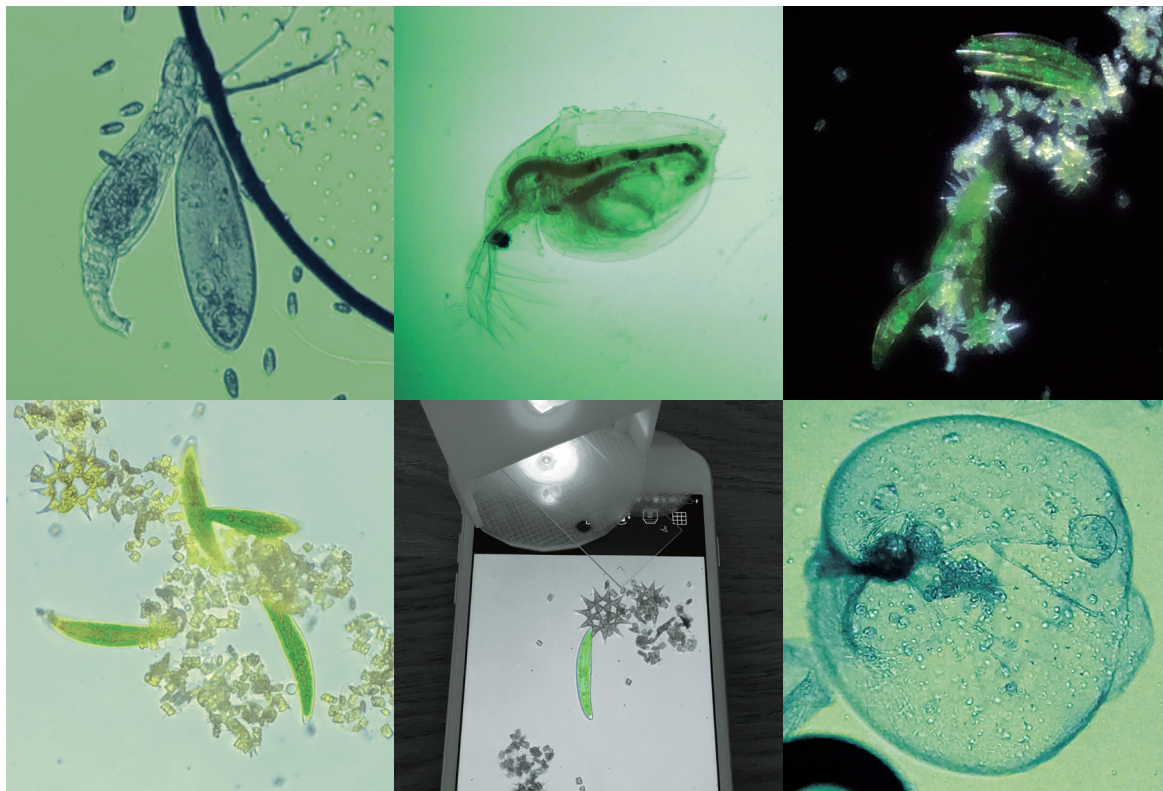


Science Lecture 2018



あなたのスマホが顕微鏡に!?

誰でもいけるミクロの世界・誰もみたことのないナノの世界へ

2018 8.3 fri 13:00 --- 15:30 受付開始 12:30

北海道大学電子科学研究所総合研究棟 5号館 (札幌市北区北20西10)

〈講師〉 永山 國昭

Life is small. Company 永山顕微鏡研究所 所長/
北海道大学 電子科学研究所 元客員教授/生理学研究所 名誉教授/
総合研究大学院大学 前理事(名誉教授)

根本 知己

北海道大学 電子科学研究所 教授
ニコンイメージングセンター長

〈対象〉 中学・高校生 ※一般、小学高学年も可能 〈定員〉 50人 〈参加費〉 無料

〈事前申し込み方法〉

受講希望者の住所、氏名、電話又はメールアドレス、年齢、学年、学校名を明記して、はがき、FAX、メールのいずれかでお申込みください。(定員になり次第、締め切ります。)

郵送される受講券を持参してご参加ください。

〒060-8656 札幌市中央区北4条西4丁目1-8

読売新聞北海道支社総務部事業「サイエンスレクチャー 2018係」

TEL 011-242-5630 FAX 011-242-3153 E-mail:d-jigyou@yomiuri.com

主催/北海道大学電子科学研究所・読売新聞北海道支社 協賛/株式会社ニコンインステック



Science Lecture

見えないものが見えてくる！見えかけたはずが、見失う。 ワクワク オヤオヤ フムフムするのが科学です。

科学には、技術革新を生み出す力があるとともに、素朴な探究心を満たす力もあります。北海道大学 電子科学研究所は、光、物質、生命、数理という4つの分野にまたがる複合領域の開拓に取り組んでいます。このたび、科学の面白さと奥深さをより多くの人たちとわかちあうために、読売新聞北海道支社と連携し、「サイエンスレクチャー 2018」を開講することとなりました。初回のテーマは「顕微鏡」。微を顕わにする光の科学と技術。身近な微に正確な照準を合わせる「スマホ顕微鏡」を体験し、生命科学の先端で活躍する大掛かりな「レーザー顕微鏡」を見学しませんか。見えないものが見えてくるかも、そして見えかけたはずが見失うかも、そうやって見たこともないミクロの世界を探ってみよう。科学は文化、そして知的なエンターテインメント。

北海道大学 電子科学研究所 所長 中垣 俊之

ボールレンズ1個で物が大きく見える「レーウェンフック顕微鏡」とスマホが、350年の歳月を超えて出会いました。「スマホ顕微鏡」を使えば、遊び感覚で自然と向き合い、自分の目でミクロの世界を発見できます。新しい顕微鏡文化を楽しんでください。

永山 國昭 (ながやま くにあき)

Life is small. Company 永山顕微鏡研究所 所長／北海道大学 電子科学研究所 元客員教授／生理学研究所 名誉教授／総合研究大学院大学 前理事 (名誉教授)
東京大学理学系大学院修了 (理学博士)。NMR (核磁気共鳴) や電子顕微鏡などの物理計測法の原理的開発を通じ生物の分子・細胞レベルの構造を研究してきた。スマートフォンを始めあらゆるモバイル機器に装着可能な専用の顕微鏡「L-eye」開発者。科学を伝え共に考える「科学コミュニケーション」にも力を注いでおり、多数の団体・事業で活躍している。



北大ニコンイメージングセンターは、バイオ分野の基礎研究、創薬、医療などに貢献しています。生きた細胞内で微細な変化を 1秒間に100枚近く撮像できる顕微鏡など、最先端な装置をそろえた 国内でも屈指の最先端の施設をご案内いたします。

根本 知己 (ねもと ともみ)

北海道大学 電子科学研究所 教授／ニコンイメージングセンター長
東京工業大学大学院理工学研究科修了 (博士 (理学))。先端的な光やレーザーの技術を用いて、いままでに「誰も見たことのない」生命の世界を観察できる顕微鏡を開発している。

